

**広島中央エコパーク整備事業（汚泥再生処理センター建設）  
募集要項に係る質問回答書（第1回）**

平成28年5月27日

**【入札説明書】**

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	入札説明書	5	13. 地元雇用や地元企業の活用	ここでいう地元企業とは、貴組合管内に本店または営業所等を有する企業との解釈で宜しいでしょうか。	地元企業の定義は、様式3-22号様式（添付）に示すように、東広島市、竹原市、大崎上島町に本店、本社を有する企業をいいます。
2	入札説明書	11	4. 応募者の参加資格要件 (1)参加資格要件 ⑧	建設業法の規定に基づく直接的かつ恒常的な雇用関係にある本工事の工種に係る監理技術者を専任で配置できることにつきまして、設計期間（工場製作期間）と工事期間で監理技術者を変更する、いわゆるリレー方式は可能でしょうか。	監理技術者の交代は、実施設計及び工場製作期間と現場工事期間において、現地専任期間を明確に区分できるときに限り、組合との協議により可とします。ただし、交代の時期は工程上一定の区切りと認められる時点とするほか、交代前後における監理技術者等の技術力を同等以上に確保するとともに、工事の規模、難易度等に応じ一定期間重複して工事現場に設置するなどの措置により、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要です。
3	入札説明書	11	4. 応募者の参加資格要件 (1)⑧専任する監理技術者	実施設計期間（製作期間）と工事期間とで、監理技術者を分けることは可能でしょうか。また、分離可能な場合は、実施設計期間も専任でしょうか。	監理技術者の交代については、入札説明書No.2の回答を参照してください。また、実施設計期間においても監理技術者を専任してください。
4	入札説明書	22	IV. 対価の支払いに関する事項 1. 設計・施工業務に対する対価 (4) (イ)	「委託金から減額する」の委託金とは、請負代金額のことでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	入札説明書	22	IV. 対価の支払いに関する事項 1. 設計・施工業務に対する対価 (4) (イ)	入札提案時に応募者が提案した地域貢献に係る金額と実際の金額との差額の50%に相当する額を委託費から減額するとありますが、「委託費」とは具体的に何を示すのかご教示下さい。	入札説明書No.4の回答を参照してください。

**【要求水準書】**

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	要求水準書	5	第1章 第2節 5.2) 共通設備 (1) 土木・建築設備	「建築物は、鉄筋コンクリート造を基本とし」とありますが、一部の屋根は鉄骨造としてもよろしいでしょうか。	要求水準書p90 1-3 構造計画を参照してください。
2	要求水準書	6	第1章 第2節 6.1) (2) 立地条件・形状	造成が終了している時期を教示願います。	平成30年3月末を予定しています。
3	要求水準書	6	第1章 第2節 6. 4) 敷地周辺設備	取水、上水の取り合い位置を明示してください。	上水は、汚泥再生処理センター東部中央付近に整備する共同溝の工事境界線での取り合いを想定してください。（共同溝位置の想定範囲は添付図1参照）詳細については受注後の協議になります。
4	要求水準書	6	第1章 第2節 6. 4) (6) 電話	電話設備は構内第1柱より引き込みとあります。構内第1柱の設置位置を教えてください。	施設進入路入口付近に第1柱を建柱する予定です。また、電力会社からの引込みは、架空引込線による接続を予定しています。
5	要求水準書	10	第1章 第5節経費分担 1)	「本工事に係る検査及び試験の…すべて受注者の負担とする。」とありますが、例えば工場検査を実施する際の貴組合様やコンサルタント様の旅費等は、受注者の負担外と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	要求水準書	10	第1章 第5節経費分担 3)②	し渣・汚泥・沈砂等の搬出処分について、既設都市ごみ焼却施設または高効率ごみ発電施設での委託処理は可能でしょうか。	当組合管内から発生したし尿等を処理する過程で発生した汚泥等で、組合所有の施設において処分可能な性状のものについては、無償で処分します。ただし、施設までの搬出・運搬費用は受注者負担となります。

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
7	要求水準書	10	第1章 第5節経費分担 3)②	し渣・汚泥・沈砂等の搬出処分は一般廃棄物とする必要があります。貴組合としてご指示の委託先がございましたら、受入れ条件(名称、距離、単価、輸送費)を教えてください。	要求水準書No. 6の回答を参照してください。
8	要求水準書	10	第1章 第5節経費分担 3)②	本項②に示す試運転経費は全て受注者負担とのことですが、試運転完了と契約工期末との間に差異があった場合、引き渡し完了後の運転経費は②の部分も含め全て貴組合殿の御負担と考えてよろしいでしょうか。	原則、契約工期前の引き渡しは予定していません。
9	要求水準書	10	第1章 第5節経費分担 5)	許可申請書類などの作成、許可手数料およびその手続き代行に係る経費について、高効率ごみ発電施設を隣接して建設することによって必要となるものについては受注者の範囲外と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
10	要求水準書	23	第1章 第11節 3.1)周辺への配慮 (2)	市道土与丸上三永線との交差点に常駐配置する交通整理員について、現場への資機材の搬出入が無い期間は配置不要と考えてよろしいでしょうか。	工事着工後においては、資機材の搬出入以外でも、工事関係者車両の通行が発生する期間は、通行車両及び歩行者への安全な配慮が必要です。
11	要求水準書	28	第2章 第5節 3.騒音及び4.振動	敷地境界線とありますが、位置をご教示ください。	添付資料1の開発区域から北部のため池を除外してください。 組合ホームページで掲載している環境影響評価書をご確認ください。
12	要求水準書	37	第3章 第1節 6.点検歩廊、階段 6)	「コンクリートに直接設置する手摺の材質はSUS製」とありますが、アルミ製またはスチール製でもよろしいでしょうか。	強度及び耐食性において、ステンレス製と同等以上のものであれば可とします。
13	要求水準書	39	第3章 第2節 1. 1-1搬入し尿等 計量装置	搬入し尿等計量装置について、搬入データ管理用端末への配線は本工事範囲外と考えてよろしいでしょうか。	搬入データ管理用端末は、計量棟に設置するため、本工事では、搬入データを中央監視装置に取り込み、表示できるようにしてください。 なお、搬入データ伝送用の配線は共同溝の境界で取り合うものとします。 詳細な仕様については受注後の協議になります。
14	要求水準書	39	第3章 第2節 1. 1-2受入室	バキューム車9.7tの形状を教示願います。	現時点で想定している車両メーカーはありません。 貴社で提案して設定してください。
15	要求水準書	39	第3章 第2節 1. 1-2受入室 3) 構造等	「①出入口には建物破損防止用にSUS製ポールを設置すること」とありますが、スチール製亜鉛メッキ焼付塗装の既製品としてもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
16	要求水準書	47	第3章 第2節 4. 4-2貯留攪拌ポンプ 7)④	非常時には、予備貯留槽、中継槽等へ移送できるとありますが、例えば予備貯留槽を経由して中継槽へ移送するなど、間接的に移送可能な構造としてよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
17	要求水準書	64	第3章 第6節消毒設備	主処理設備からの処理水全量に対しとありますが、高効率ごみ発電施設の浄化槽処理水及びプラント排水の処理水に対しては消毒処理は不要と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	要求水準書	71	第3章 第7節 4. 4-6脱水補助剤 製造装置	本組合から排出された剪定枝等の木質系廃棄物または木質バイオマスと有りますが、使用は必須でしょうか。	必須ではありません。
19	要求水準書	85	第3章 第9節 1. 取水設備	高効率ごみ発電施設からの上水とプロセス用水それぞれの管種、口径、最大給水量を教えてください。	要求水準書に示すとおり、生活用水及びプロセス用水は、両者とも上水を使用します。 管種、口径は未定です。 なお、最大給水量は、生活用水が20m <sup>3</sup> /日、プロセス用水が150m <sup>3</sup> /日です。
20	要求水準書	87	第3章 第9節 4. 下水道放流設備	高効率ごみ発電施設の浄化槽処理水、プラント排水の処理水の水量及び汚濁負荷は「第2章第5節1. 放流水質等」には含まれないと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	要求水準書	91	第4章 第1節 1-4見学者動線	3階の渡り廊下の床面の高さを教示願います。見積設計図書・質問回答でのGL+12mで、宜しいのでしょうか。	要求水準書p91 1-4 意匠計画を参照してください。

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
22	要求水準書	92	第4章 第1節 1-5-1処理部	処理部の部屋について、地上1階にブロワ室と沈砂除去室がありますが、地上2、3階でも問題ありませんか。ご教示ください。	維持管理上、動線及び騒音・振動等に支障を生じるおそれがないければ可とします。
23	要求水準書	92	第4章 第1節 1-5-2管理部 (1)	受入監視室の記載がありますが、トラックスケールは別途工事である計量棟に設置され、搬入データ管理用の端末は中央監視室に配置し一元管理されます。また、受入室はテレビカメラによるモニター監視も可能です。室の設置は必須条件でないと考えてよろしいでしょうか。	1名配置できる程度の広さの監視室を設置してください。
24	要求水準書	92	第4章 第1節 1-5-2管理部 (1)	「管理部の部屋等は次のとおりとすること」とありますが、地上1階のロビーは地上3階としてもよろしいでしょうか。	提案を可とします。
25	要求水準書	93	第4章 第1節 1-5-2管理部 (3)	「受入監視室は受入室に隣接し、窓（カウンター付）を設けること」とありますが、窓開閉をすると臭気が監視室内に入るので、FIXの窓としてもよろしいでしょうか。	提案を可とします。
26	要求水準書	93	第4章 第1節 1-5-2管理部 (10)	「風除室には、補助センサー付の自動扉を設けること」とありますが、来客専用の風除室であれば自動扉は不要としてもよろしいでしょうか。	提案を可とします。
27	要求水準書	93	第4章 第1節 1-7その他 (2)	床の排水勾配について、嵩上げコンクリートを打設せずにコンクリート躯体で排水溝と勾配を一度に打設する方法でもよろしいでしょうか。	床の仕上げも含め、排水勾配、排水溝を適切に設けることができるのであれば、可とします。
28	要求水準書	94	第4章 第1節 2-1施工方法 (7)	別途工事の造成工事について、造成盛土部の伐開除根等は終了し、良質土で埋戻しされており、木材や岩石等の障害物は無いと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	伐開除根等についてはお見込みのとおりですが、埋め戻しについては、一部現場掘削土で埋め戻す予定です。
29	要求水準書	94	第4章 第1節 2-1施工方法 (7)	別途工事の造成工事について、造成工事完了時期及び当社工事の着工可能時期をご教示ください。	要求水準書No. 2の回答を参照してください。
30	要求水準書	96	第4章 第1節 2-8(1)防水工事	地下部は水密コンクリートとするとありますが、地上部（水槽階）と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおり「水槽部」は水密コンクリートとしてください。
31	要求水準書	96	第4章 第1節 2-8(3) 防食工事 ④	「防食被覆層の保証期間は10年とすること・・・水槽内点検の費用は受注者によるものとする」とありますが、貴組合の水槽清掃時合わせて水槽内点検を実施し、使用中の水槽については可能な範囲で水位低下したうえでマンホールから点検する方法でよろしいでしょうか。	詳細は受注後協議のうえ決定します。
32	要求水準書	97	第4章 第1節 2-8(3) 防食工事 ④	(防食施工(I)) ①防食仕様：床・壁天井・梁型がD1種②施工箇所が記載されていますが、各中継槽、前凝集分離設備関連水槽、各貯留槽、沈殿槽、汚泥貯留槽、雑排水槽の床の防食仕様をC種、硝化脱窒素処理関連水槽の防食仕様は床・壁天井・梁型をC種としてもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
33	要求水準書	97	第4章 第1節 2-9金物工事 (3) その他	「受入室、ポンプ室、ホッパ室内の金物類はSUS製とすること」とありますが、ポンプ室は室内環境が良いので金物類をSS+塗装と考えてもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
34	要求水準書	98	第4章 第1節 2-11建具工事 (1) 出入口	「④建具は有効開口900×2,000(片開きの場合)を基本とすること」とありますが、有効開口800×2,000でも問題ないと考えます。必要寸法は、応募者の提案によるものと考えてよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
35	要求水準書	98	第4章 第1節 2-11建具工事 (2) 窓、ガラス	「・・・ブラインドボックス(木製)」とありますが、アルミ既製品でもよろしいでしょうか。	提案を可とします。
36	要求水準書	99	第4章 第1節 2-13外部仕上げ (1) 屋根	「②平場、立ち上がりともアスファルト防水+保護層とすること」とありますが、非歩行部(受入室屋根・PH屋根)は保護層なしで提案してもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
37	要求水準書	99	第4章 第1節 2-13外部仕上げ (1) 屋根	「②平場、立ち上がりともアスファルト防水+保護層とすること」とありますが、立ち上がりは保護層なしで提案してもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
38	要求水準書	99	第4章 第1節 2-13外部仕上げ (3) 樋等	「樋樋は原則として[屋内]に設け・・・」とありますが、[屋外]で提案してもよろしいでしょうか。	隣接する高効率ごみ発電施設の意匠に配慮し、維持管理等に問題なければ可とします。
39	要求水準書	99	第4章 第1節 2-13外部仕上げ (2)外壁 ③	地中部分の外壁面（地下外壁面水槽全体）は無機質浸透性塗布防水とするとありますが、水槽を地上階とする場合、無機質浸透性塗布防水は不要と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
40	要求水準書	100	第4章 第1節 2-13外部仕上げ (6)玄関、玄関 ポーチ ④	作業員用の下足箱について、20名程度と記載がありますが、仕上表（137頁）では10名程度と記載されています。どちらを正とすればよろしいでしょうか。ご教示ください。	20名程度としてください。
41	要求水準書	101	第4章 第1節 3-1空調設備 (2) 方式	「②室外機を計画する場合は、原則としてルーバー等で目隠しを行い、直射日光を受けないように配慮すること」とありますが、敷地周辺状況から日差しの方角を考慮し必要に応じて設置することとしてもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとしてください。
42	要求水準書	102	第4章 第1節 3-2換気設備(4)	「なお、ブロワ室の換気は[20]回/時以上か機器発熱排気により換気風量の大きい方で設定する」とありますが、ブロワ室の換気量はブロワ吸い込み空気量を加味して設定すると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
43	要求水準書	103	第4章 第1節 3-6衛生設備 (4)	処理部便所について、(4)の処理部1階便所とありますが、処理部2階便所も同仕様と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	「処理部1階便所」は、「収集業者・作業 者兼用便所（2階）」に訂正します。
44	要求水準書	112	第4章 第3節 2-1高圧引込設備	共同溝の位置を教えてください。	要求水準書No. 3の回答を参照してください。
45	要求水準書	112	第4章 第3節 2-1高圧引込設備	高圧引込設備において、高効率ごみ発電施設側共同溝取合い部から高効率ごみ発電施設の電気室まで、何メートル程度を想定すればよろしいでしょうか。	現時点で未定ですが、100m程度を想定してください。
46	要求水準書	121	第4章 第3節 6-4	外灯についての記載がございしますが、外構工事に含まれるものとし、工事範囲対象外と考えてよろしいでしょうか。なお、工事範囲内の場合はその照明範囲について御教示願います。	照明が必要な個所については、建屋外壁取付でご提案ください。照明範囲は、維持管理上、安全作業に支障を生じるおそれがない程度とします。
47	要求水準書	130	第5章 第1節 2. 雨水排水工事	雨水排水の取り合い点は別添資料1の汚泥再生処理センター建設工事範囲の外縁と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
48	要求水準書	135	第5章 第7節 5-2強力吸引車	バキュームダンパー車について、施設内の格納予定場所をご教示ください。	施設外の駐車場を予定しています。
49	要求水準書	137	添付資料① 各室内部仕上げリスト（処理棟 管理部）	空調機械室とは、室外機置場と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	空調方式により、ボイラー及び空調機等を格納する必要がある場合に計画される部屋です。
50	要求水準書	137	添付資料① 各室内部仕上げリスト（処理棟 管理部） 注記	消火設備は埋込みを原則としていますが、管理部のみと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおりです。
51	要求水準書	—	別添資料1	青色網掛で明示の汚泥再生処理センター建設工事範囲（約6,650m <sup>2</sup> ）を図面上で確認すると95m×70mに満たないと思われます。工事範囲は別添資料1を参考に各社設定としてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 詳細な位置については受注後の協議によります。

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
52	要求水準書	—	別添資料1 現況平面図 (造成後引き渡し 時)	造成工事ならびに広島中央エコパーク整備事業 (高効率ごみ発電施設建設工事を含む)の概略ス ケジュールをご教示願います。	造成工事は、要求水準書No.2の回答を参 照してください。  現時点で想定している高効率ごみ発電施設 建設工事の概略スケジュールは以下の とおりです。 基本設計・実施設計：平成29年4月～ 着工：平成30年4月～ 受電・試運転：平成32年4月～ 竣工：平成32年10月  なお、上記のスケジュールは、変更とな る可能性があることに留意願います。
53	要求水準書	—	別添資料2 工事範囲計画図 (案)第 1期～第3期	工事工程の検討のため、高効率ごみ発電施設建 設工事の受電、試運転及び外構工事の時期をご 教授ください。	受電・試運転の時期は、要求水準書No.52 の回答を参照してください。 外構工事の時期は平成32年4月以降を想定 しています。
54	要求水準書	—	別添資料2 工事範囲計画図 (案)第 1期～第3期	「ごみ」側と「汚泥再生」側とで建設工事範囲 として示されている部分が接している部分や放 流管の施工などについては、一部ごみ側に入り 込んだ部分であってもその使用に合理的な理由 がある場合は施工場所として確保されるものと 考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 協議の上確保できるものとします。
55	要求水準書	—	別添資料2 工事範囲計画図 (案)第 1期～第3期	「汚泥再生」側には取付道路からの搬入・作業 通路として「ごみ」側の工事範囲を通過する必 要があると思われれます。「汚泥再生」の搬入通 路は確保されるものと考えてよろしいでしょ うか。	お見込みのとおりです。 協議の上確保できるものとします。

#### 【落札者選定基準書】

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	落札者決定 基準書	7	総合評価の審査項 目と配点	長寿命化の実現において、第3-21様式【設備補 修費】の定量評価を行うのでしょうか。また、 期間が30年間と有りますが、20年間の間違い でしょうか。	定量評価を行います。 設備補修費の記載期間は30年間です。 様式3-21号様式(添付)は稼働21～30年 目の列を追加して提示してください。
2	落札者決定 基準書	7	総合評価の審査項 目と配点	維持管理において、第3-20様式【用益費】の定 量評価を行うのでしょうか。	定量評価を行います。 なお、提案した用役費については、電 力、薬品等の使用量を基本として性能保 証事項となることに留意してください。

#### 【様式集】

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	様式集 (その1)	21	2.(2) ①全体配置図 及び ②動線計画図(屋 外)	別添資料3は別添資料7.1造成計画平面図と縮尺 が一致しません。高効率ごみ発電施設やストッ クヤード、計量棟、駐車場の形状や大きさは自 由に提案してよろしいでしょうか。	別添資料3を参考として、大まかな位置を 想定して適正に提案してください。
2	様式集 (その2)		第3-22号様式 様式集地域貢献の 内訳	①地元企業への工事発注(地元企業)について、 具体的な企業名を記載する必要があるのでは しょうか。また、必要な場合は、その地元企業 からの関心表明書を提出すれば、よろしいで しょうか。	具体的な企業名が明示できる場合は記載 し、関心表明書を提出してください。

#### 【その他】

No.	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	その他 募集要項			本事業に係る環境影響評価書ならびに整備基本 計画書をご提示願います。	組合ホームページに掲載している環境影 響評価書をご参照ください。